

大阪経済記者クラブ会員各位

「大阪企業家ミュージアム」の来館者数 39万人に到達！

〔お問合せ〕大阪商工会議所 人材開発部
大阪企業家ミュージアム(上野、阿部)
TEL:06-4964-7601

○大阪商工会議所が設置・運営する「大阪企業家ミュージアム」(館長：宮本又郎大阪大学名誉教授)は、2026年3月10日(火)、開館以来の来館者数が39万人に到達した。

○39万人目となったのは、大和ハウスリフォーム株式会社(代表取締役社長：内山全浩氏)の社員2人。特別展示「夢を求めて走れ！大和ハウス工業創業者 石橋信夫から受け継がれるDNA」(3月14日閉会)を機に来館した。

○見学を終えた同社西日本支社管理部次長の岡本信重氏(写真左)は、「大阪がこんなに多くの企業家を輩出してきたことを知り感銘を受けた。この思いを若い世代に伝えていきたい」と語った。また、同部総務経理課の宮脇美憲氏は、「大阪が発展して関西がより一層元気になってほしい」と述べた。

- 大阪企業家ミュージアムは、「企業家精神あふれる次代を担う人材育成」を目的に2001年6月5日にオープン。本年2月、広岡浅子、金剛よし系、小篠綾子の3人の女性企業家を展示する第4ブロックを新設し、明治以降の大阪を舞台に活躍した企業家108人をパネルやゆかりの品で紹介する主展示に加え、特別展示も開催している。
- 新入社員研修をはじめとする各種研修見学会や講演会の開催のほか、大学生の就職活動やインターンシップに役立つ見学会、小学生～高校生の社会見学の受け入れ、キャリア教育に対応したプログラムの提供を通して、企業家の高い志、チャレンジ精神、やり抜く意志、成功の喜びなどを伝えている。



以上

<添付資料>

- 別紙1：大阪企業家ミュージアムの概要
- 別紙2：大阪企業家ミュージアム来館者数の推移

大阪企業家ミュージアム HP→



大阪企業家ミュージアムの概要

1. 設立趣旨・施設概念

志、変化、先見性、挑戦、創意工夫、自立自助、やり抜く意志

大阪は、江戸時代に「天下の台所」として繁栄して以来、近代資本主義の形成過程を経て今日にいたるまで、数多くの優れた企業家を輩出してきた。これら企業家たちは、時代の変化と人々の暮らしや社会のニーズを逸早く察知し、果敢なチャレンジ精神、たゆまぬイノベーション、そしてやり抜く鉄の意志・執念で、社会経済の発展や人々の生活向上に大きく貢献するとともに、自立自助の気概をもって自らの社会やまちづくりを担ってきた。「企業家精神」はまさに「民」のまち大阪が誇る文化である。

一方、あらゆる意味で構造転換を迫られる現在は、まさに変化の時代である。変化の時代こそチャンスであり、そのチャンスを生かすことが企業家の本領である。今こそ、大阪の財産であり、DNAともいえる「企業家精神」を思い起こし、変化を友として新たな時代を切り拓くべきである。大阪企業家ミュージアムは、企業家たちの高い志、勇気、英知を後世に伝えるとともに、その気概を人々の心に触発することを通じて、企業家精神の高揚、次代を切り拓く人づくり、ひいては活力ある社会づくりをめざすものである。

2. 設置運営

大阪商工会議所

◎創立 120 周年記念事業として、2001 年 6 月 5 日開設（120 周年は 1998 年）

初代館長：井植 敏

二代館長：宮本又郎（2008 年 11 月～）

3. 目的

企業家精神の高揚・伝承を通じて、次代を担う人材を育成する

4. テーマ

社会経済の発展、生活向上の原動力である企業家たちのチャレンジとイノベーション

5. 事業内容

1) 展示

①プロローグ映像

- ・「大阪の企業家精神のルーツ」

大阪の企業家精神のルーツやその特徴を、秀吉や江戸時代に遡って、約 15 分の映像で紹介しています。

- ・「この人があの会社を作った！～アニメでみる企業家の生き方」 3 種類 各約 9 分

不屈の精神「安藤百福」伝、経営の神様「松下幸之助」伝

目指せ未来の企業家！「企業家とは？」

②主展示「企業家たちのチャレンジとイノベーション」

明治以降、大阪を舞台に活躍した企業家たちが、社会経済の発展や生活向上の原動力としていかに重要な役割を果たしてきたかを、彼らの抱いた大きな夢や優れた発想力・着眼点などを織り交ぜながら、パネルやめくり式ファイル、ゆかりの展示物などで紹介しています（展示企業家 108 人）。

◇第 1 ブロック 近代産業都市大阪の誕生（産業基盤づくり）－明治時代－

◇第 2 ブロック 大衆社会の形成（消費社会の幕開け）－明治末～第 2 次大戦前－

◇第 3 ブロック 豊かな時代の形成（復興から繁栄へ）－第 2 次大戦後－

◇第 4 ブロック 躍進する女性企業家たち（時代に新風を吹き込む）

※4 カ国語（日・英・中・韓国語）対応の無料「音声ガイド」による解説サービスあり

③特別展示の開催（年に 3 回程度）

2025 年 12 月 16 日～2026 年 3 月 14 日

「夢を求めて走れ！ 大和ハウス工業創業者 石橋信夫から受け継がれる DNA」

④ライブラリー

・社史・企業家の伝記など約 9,000 冊

⑤企業家デジタルアーカイブ（企業家に関するデジタルデータベース）

・現在 123 人

⑥映像ライブラリー

・関西企業家映像ライブラリー（収録企業家 27 人。独自制作ビデオ）

新井正明氏、安藤百福氏、井植敏氏、家城福一氏、石橋信夫氏、伊部恭之助氏、岩谷直治氏
小川洋史氏、小嶋淳司氏など

⑦漫画冊子「企業家の人生に学ぶ」シリーズの制作

江崎利一氏、石橋信夫氏、早川徳次氏、上山英一郎氏、岩谷直治氏、久保田権四郎氏、
佐伯勇氏、鳥井信治郎氏

⑧発行物

・企業家の名言を集めた冊子「大阪 企業家名言集（総数 92 の名言）」（1 冊、700 円）

・展示企業家の解説をまとめた冊子「大阪企業家ミュージアム ガイドブック」（1 冊、700 円）

・五代友厚図録（1 冊、1300 円）

2) 人材開発事業

①各種の人材育成セミナー、見学研修会、講演会の開催

・新入社員、大阪赴任者対象見学会、『講座・企業家学』、『企業家に聞く』『大阪企業家ミュージアム講演会』など企業家精神を伝える見学研修会、講演会の実施

②小中高校向け企業家教育事業

・出前授業の実施

・子供達にわかりやすく企業家を伝えるアニメや漫画冊子の作成

3) 「企業家研究フォーラム」の運営支援

「企業家」「企業家活動」について学際的・総合的に研究する「企業家研究フォーラム」
（会長：粕谷 誠・東京大学教授）の事務局を運営。

大阪商工会議所 大阪企業家ミュージアム Web <https://www.kigyoka.jp>

TEL : 06-4964-7601 FAX : 06-6264-6011 Mail museum@osaka.cci.or.jp

大阪企業家ミュージアム 来館者数の推移(年度別)

| 年 度 | 人 数 | 備 考 |
|--------------------------------------|----------|--|
| 平成 13(2001)年度 | 9,450 人 | 6 月 開館 |
| 平成 14(2002)年度 | 9,624 人 | |
| 平成 15(2003)年度 | 10,948 人 | |
| 平成 16(2004)年度 | 11,897 人 | |
| 平成 17(2005)年度 | 13,985 人 | |
| 平成 18(2006)年度 | 16,220 人 | |
| 平成 19(2007)年度 | 14,972 人 | |
| 平成 20(2008)年度 | 15,420 人 | 1 月 累計 10 万人到達 |
| 平成 21(2009)年度 | 14,323 人 | |
| 平成 22(2010)年度 | 16,781 人 | |
| 平成 23(2011)年度 | 17,964 人 | |
| 平成 24(2012)年度 | 17,308 人 | |
| 平成 25(2013)年度 | 17,605 人 | |
| 平成 26(2014)年度 | 19,594 人 | 12 月 累計 20 万人到達 |
| 平成 27(2015)年度 | 28,776 人 | 年間来館者数 2 万人到達 |
| 平成 28(2016)年度 | 23,326 人 | 11 月 累計 25 万人到達 |
| 平成 29(2017)年度 | 22,691 人 | |
| 平成 30(2018)年度 | 20,824 人 | 2 月 累計 30 万人到達 |
| 令和元(2019)年度 | 17,537 人 | |
| 令和 2(2020)年度 | 5,907 人 | ※5/13-6/2 まで、新型コロナウイルス感染予防、拡大防止のため全面休館。 |
| 令和 3(2021)年度 | 5,789 人 | ※4/28-5/31 まで、新型コロナウイルス感染予防、拡大防止のため全面休館。 |
| 令和 4(2022)年度 | 10,151 人 | 3 月 累計 34 万人到達 |
| 令和 5(2023)年度 | 15,104 人 | 11 月 累計 35 万人到達 |
| 令和 6(2024)年度 | 17,545 人 | 12 月 累計 37 万人到達 |
| 令和 7(2025)年度 (2025/4/1-2026/3/10) | 16,335 人 | 3 月 10 日 39 万人到達 |

2026 年 3 月 10 日(火) 累計人数 390,076 人

以上